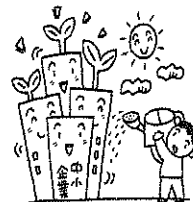


# 新上里

No.224

2018年度  
12月  
議会報告

発行  
日本共産党  
上里町議員  
生活相談は下記へ  
くつざわ幸子  
34-0644



## 種子法の復活を求める請願は不採択に

### 憲法九条を変えないよう求める請願は再び「継続審査」

上里町の12月定例議会は7日から14日まで開催されました。町長提出議案は上里町職員の給与に関する条例及び上里町一般職の任期付き職員の採用等に関する条例等、条例の一部改正3件と、工事請負契約の変更1件と、平成30年度補正予算5件でした。一般質問は9名の議員が行いました。

#### 住民の請願の多くが不採択に！

総務経済常任委員会に付託され審査された請願は「継続審査」も含め、下記の4件でした。

また、陳情1件は、両委員会に付託されました。委員会の審査結果報告と議会の決定は次の通りです。

#### 憲法九条の請願

この請願は、前回同様「変える内容が具体的にない」と、継続になりました。

九条改訂は、首相が公言し、先の総裁選挙でも争点になっています。

請願にある「侵略戦争の反省のもとに作られた」という憲法の成り立ちの審査も行わず、継続にすることに反対しました。

件名	結果	請願の賛否(敬称略)
請願第1号 憲法九条を変えないよう求める意見書の提出を求める請願	継続審査	賛成：沓沢
請願第2号 主要農作物種子法の復活をもとめる請願	不採択	賛成：沓沢・納谷
請願第3号 元隣保館跡地を町駐車場整備と公衆便所の設置に関する請願	不採択	賛成：高橋勝利
請願第4号 全国一律最低賃金の制度化を求める意見書の提出を求める請願	不採択	賛成：沓沢・仲井
陳情 歩行弱者対策に関する陳情	趣旨採択	全員賛成

#### 「種子法」の請願

「種子法」は、コメや麦、大豆といった主要作物について、優良な種子の安定的な生産と普及を「国が果たすべき役割」と定めた法律ですが、今年3月で廃止されました。

総務経済常任委員会は県農林部と本庄農村振興センターの職員に話を聞き、「県が守るから安心」と不採択にしました。私は、守る必要を認めているなら「主要農産物種子法の復活に賛成すべき」と賛成討論をしました。

#### 全国一律

#### 最低賃金制度化を

総務経済常任委員会は、物価指数に差がある、賃金の引き上げは中小企業が困ると不採択にしました。私は全労連などの「最低生計費試算調査」を示し、一人の労働者が自立してくらすには、全国で月額22万〜25万円が

必要で、都市部と地方での差はなく、全国一律最低賃金制度は必要。

中小企業・零細事業所には、最低賃金を保障する財政措置や単価の不当な切り下げや原材料費などの諸経費と人件費が価格に適正に反映される仕組みの整備が必要と延べ賛成しました。

#### 元隣保館跡地利用

元隣保館跡地を神社境内のトイレの老朽化から公衆便所の設置と駐車場の整備を求める内容でしたが、地元区長から5年ほど前に、道路拡幅の要望が上がっていることや政教分離の観点から問題があるとして総務経済常任委員会は不採択とし、私も同意しました。

#### 歩行弱者対策は

#### 全員一致で趣旨採択

現在運行している巡回バスに変わる、歩行弱者の利便さを確保する対策を求める陳情は「巡回バスの見直しは必要」と、全員一致で趣旨採択となりました。(陳情者はタクシー券の半額補助を希望)

## 町民体育館の改修工事が一部変更

工事変更は、9月3日から着工されている町民体育館の東西にあるガラスブロック14カ所の改修について、当初はブロック枠を再利用をする予定が、傷み具合から再利用が不可能と判断し、ガラスブロックの外側を金属製サイディングで覆う工事に変更する内容です。設計の段階で分らなかったのか、暗くならないのか、光が入る素材はないのか、傷みが激しい物をそのまま覆うことで大丈夫なのか、色々議論しましたが、競技はカーテンを閉めて行っている。耐久性などを考慮すると、この方法がベストとの説明でした。本会議では全員が賛成し承認されました。

追加予算は749万5200円で、当初計画と合わせるのと1億65万6千円になります。

★今回の体育館改修の目的は、耐震補強対策と同時に電球をLEDに切り替えることです。利用者の多くが望んでいるトイレの改修は公共施設全体の改修の中で考えるとのこと。今回は見送られています。



# 沓沢：一般家庭のブロック塀改修に補助制度を

## 町長：町民の関心高まるので、調査・研究する

### 日本共産党くつざわ幸子の一般質問

12月議会では、広報かみさと10月号の町長コラムの中で「ごみゼロ」を目標すと公言されていることについての具体的な内容、及び予算の執行状況と町道の道路改修の計画について、また、6月・9月議会でも町長が表明してきたことの具体化について質問しました。

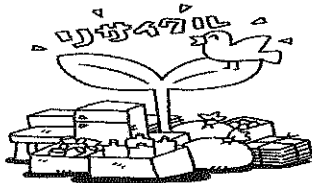
徳島県上勝町ではリサイクルの34種類分別を、2015年から13品目45分別にしています。

### ごみゼロに向けて

(くつざわ) 町長の「ごみゼロ」を目指す発言は、焼却・埋立てゼロを目指す「ごみゼロ」宣言をして自治体を目指すというところですか。広域圏組合の副管理者として児玉郡市全体で目指すのか、町で先行していく考えでしょうか。

(町長) ごみゼロ宣言のきっかけの1つは、子ども達の意見発表会で、ゴミに対する意識の高さに感銘を受け、その思いを受け止めての決意です。

(くつざわ) 過剰包装で否心なく入ってくる物を、ごみにしないためには資源の回収が必要で、分別品目を増やす考えは、



(町長) 小型家電回収と同じように、衣類などは町独自で実施できると考える。リサイクル品目の追加が出来ないか検討したい。

(くつざわ) 家庭系ごみの直接搬入100kg以下を平成31年度から10kg当たり40円にしますが、有料化でごみは減りません。家電回収の様に家具類や布団類、剪定樹木などもイベント回収を行っては。

(町長) 制度改正の目的は、搬入車両台数の抑制と費用負担の公平性の確保のためです。

(くつざわ) 生ごみ処理機「キエーロ」を、利用しやすい価格と手続きの簡素化を合わせた補助制度を実施し、キエーロを町内で生産できるようにすること。また、庁舎や祭り会場での展示検討を。  
(町長) ごみ減量の一環として購入助成制度の導入を

検討したい。町内生産が可能かどうか検討していきたい。

### 予算の執行見通しと課題について

(くつざわ) 現時点での予算執行状況は、

毎年、予算の約1割を残しているが、不用額を見通して活かす考えは。

(町長) 予算執行率は約63% (11月末時) です。

決算審査での意見も参考に、正確な見積もりによる適切な予算編成に努めたい。出来る限り執行見込み額を早期に把握し、有効利用を図りたい。

(くつざわ) 公共下水道管等の敷設後の道路改修や補修が繰り返される継ぎはぎで、どこばこだらけの町道は全面改修が必要で、

請願・要望道路、補修工事と合わせ、町道全体を視野に入れた計画はありますか。

(町長) 公共下水道工事はH8年度から着手し、供用開始に向け敷設工事を優先し、舗装本復旧は仮復旧として長期養成する方法がとられてきました。現地調査し、計画的に改善を考えています。町全体における舗装の打ちかえ修繕は15年で行なうこととしています。

(くつざわ) 各学校のプールの出入り口のブロック壁の対策と、安全なまちづくりとして、一般家庭のブロック塀改修についても熊谷・深谷市など県内17自治体が撤去や、改修工事の費用の一部を補助する制度を創設しています。町も実施を。

(町長) 11月27日ブロック塀等の耐震化促進に関する政令が閣議決定され、町民の関心が一層高まると思われ、助成制度については調査・研究する。

(町長) 安全点検を継続し、安心して学べる環境を整備したい。プールが始まるまでに何とかしなければと考えています。

### 町長表明の具体化について

(くつざわ) 公共施設関係では、この間にも、地域ミニ交流センターの廃止が決まっています。



時間をかけて十分な議論をすることが必要だと思えます。町長は、どのような形のタウンミーティングの実施を計画していますか。駅北の町づくり協議会も、

幅広い協議で禍根を残さないためにも、十分な時間が必要であり、早急な立ち上げが必要です。  
(町長) タウンミーティング開催時期等の詳細については現在検討中です。区長会の皆様とも相談して決めます。駅北の活性化は、町全体の課題と理解しています。

### 上里町職員の給与と賞与

#### 町長初め三役と議員の賞与を改正

人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告に準じ、職員の給与及び賞与の引き上げが提案され、可決されました。行政職給与表の改定率は、0.02%、賞与は0.15カ月引きあがり、年間では4.45カ月になります。この結果、職員分は合わせて411万円の引き上げ。  
町長・副町長・教育長の三役は11万5千円、議員14人の合計は18万7千円の引き上げとなりました。